

## 【2024 年度 社会貢献基金事業 活動報告⑧】

### 課外クラブ活動を中心とした地域向けスポーツプログラム

共通教育機構（スポーツ教育センター）

実施期間：2025 年 2 月 15 日～2025 年 2 月 24 日

#### <概要および成果>

スポーツ教育センターと本学の3つのクラブが共催でプログラムを実施しました。サッカー部との共催では、「大人のためのサッカーフェスタ」と「桃山キッズサッカースクール（モモスク）」を融合し、子どもから大人まで幅広い世代に施設を開放して開催しました。7回の開催で合計400名を超える動員となり、リピート率も高く、次回以降の開催通知希望者は100名を超えています。また、剣道部とは、「桃山スポーツクラブ（剣道教室）」を和泉市立石尾中学校剣道部向けに8回開催しました。和泉市内には剣道部を擁する学校は3校と少なく、指導者不足が喫緊の課題でした。その中で、本学剣道部の指導により、普段から導入できる練習法を教授することで、自立した練習が行える環境づくりに寄与することができました。そして、チアリーディング部と「桃山スポーツクラブ（キッズチア教室）」を開催しました。この行事から社会貢献基金事業では初めてとなる和泉市教育委員会の後援を得て、保護者向け情報共有アプリ「tetoru」を用いた告知を導入し、定員15名のところ41名の応募に繋がりました。

これらをきっかけに、サッカーイベントに参加した和泉市小学校教員より北池田小学校との連携依頼を得るなど、学内実施にとどまらない社会貢献活動に波及しています。さらに、本事業の集大成として、2月1日にはパリパラリンピックのブラインドサッカー日本代表選手を招いて「ボランティア講演会」を実施\*するなど、本学内外の参加者に本学の社会貢献活動を周知、訴求することができました。

\*本学地域連携機構・桃山学院大学教育後援会との共催、和泉市教育委員会後援

#### <参加学生のコメント（抜粋）>

「これからもたくさんサッカーの楽しさを伝えていけるよう頑張っていきたいです。」（経営学部3年生）

「地域の皆さんとモモスクを通して関わる機会を増やしていきたいです。」（経済学部4年生）

「少ない時間の中で、子供の性格や特徴を理解し、その子に合わせる事が大事なんだと知りました。イベントは皆さん盛り上がってくださり、楽しんでくれたので良かったです。」（社会学部2年生）

#### <活動の様子>

